

第24回日韓原子力産業セミナー詳細プログラム(案)

平成14年9月25現在

会場：14階 天平の間

10月7日(月): 1日目

09:00-10:40

【開会セッション】

議長：大山彰 東京大学 名誉教授 / 日韓原子力協力連絡委員会委員長

<開会挨拶>

(日本側準備委員長) 坂本裕郷 北海道電力(株) 取締役副社長(5分)

(韓国側団長)(5分)

<2002年日韓国民交流年記念講演>

09:10-09:40 「日韓交流の新時代」 亜洲奈(あすな)みづほ

小説家。1995年に朝日新聞・東亜日報主催「日韓交流論文」で最優秀賞を受賞。

<特別講演>

09:40-10:20 (韓国側) 権五喆(권오철) 韓国水力原子力発電(株) 副社長・発電本部長

10:20-10:40 (日本側) 「原子力の平和利用と日本」(仮題) 遠藤哲也 原子力委員会 委員長代理

10:40-11:55

【セッション1 - 】(講演の部)

「電力市場の自由化と原子力発電の役割」

議長：坂本裕郷 北海道電力(株) 取締役副社長

<講演>

10:40-11:00 坂本裕郷 北海道電力(株) 取締役副社長

11:00-11:30 宋明宰(송명재) 韓国水力原子力(株)原子力環境技術院 研究開発室長 / 日韓セミナー韓国側準備委員長

<キーノート>

11:30-11:55 十市勉 (財)日本エネルギー経済研究所 常務理事・首席研究員

ランチタイム(12:00-14:00)

14:00-15:30

【セッション1 - 】(パネルの部)

「電力市場の自由化と原子力発電の役割」

議長：宋明宰 韓国水力原子力(株)原子力環境技術院 研究開発室長

<パネル討論>

(日本側) 坂本裕郷 北海道電力(株) 取締役副社長

十市勉 (財)日本エネルギー経済研究所 常務理事・首席研究員

河原暲 日立製作所(株) 常務技師長

(韓国側) 金泰宇(김태우) 斗山重工業(株) 専務・プラント建設ビジネスグループ長
他1名

<会場との質疑応答>

休 憩 (15:30-15:45)

15:45-17:45

【セッション2】

**「使用済燃料・放射性廃棄物の処分場立地を巡る国民の理解と問題点」
(パネル討論)**

議長： 田中靖政 学習院大学名誉教授

<キーノート> 「各国の現状と問題」

15:45-16:10 (日本) 鈴木康夫 原子力発電環境整備機構 顧問

16:10-16:35 (韓国) 宋明宰 韓国水力原子力(株)原子力環境技術院 研究開発室長

16:35-17:35 <パネル討論>

(日本) 伊藤誠 日本原燃(株) 六ヶ所広報渉外部長

鈴木康夫 原子力発電環境整備機構 顧問

(韓国) 韓必洙 (ハン・ピルス) 韓国原子力研究所 放射性廃棄物処分研究チーム長

安浩賢 (アン・ホヨン) 韓国原子力文化財団 企画管理室長

17:35-17:45 <会場との質疑応答>

日韓原産合同歓迎レセプション (18:00-19:30)(13階 飛鳥の間)

10月8日(火): 2日目

09:00-12:00

【セッション3】

「原子力発電所の建設・保守の技術向上」

共同議長： 鉤(まがり)孝幸 関西電力(株) 原子力事業本部原子力技術部長

洪承烈 (ホン・スンリル) 韓国電力公社電力研究院 原子力発電所設備支援グループ長

(各発表は5分の質疑応答を含む)

09:00-09:25 「九州電力玄海原子力発電所1, 2号機における主要機器更新工事の実施について」

藤原伸彦 九州電力(株) 原子力管理部経年対策グループ長

09:25-09:50 「韓国における UT と ECT 実証計画」

朴陽基 (パク・ヤンギ) 韓国水力原子力(株) 発電本部機械部課長

09:50-10:15 「原子力発電所の検査制度 - 今後の方向」

班目(まだらめ)春樹 東京大学大学院 工学系研究科教授

休 憩 (10:15-10:25)

10:25-10:50 「新設 PWR プラントの設計・建設における最新技術」

山浦良久 三菱重工業(株) 原子力技術センター軽水炉プラント技術部次長

10:50-11:15 「KSNP+の設計・建設技術向上」

李亨源 (リー・ヒョンウォン) 韓国電力技術(株) 新古里 1.2 号機原子力技術本部部長

11:15-11:35 「BWR プラントの設計・建設における最新技術」

久島和夫 (株)東芝 原子力システム設計部参事
11:35-12:00 「韓国水力原子力(株)における主要機器取替え経験」
李鎔泰 (리·영태) 韓国水力原子力(株) 発電本部機械部長

09:00-11:45

【R Iセッション - 】(並行セッション) * R Iセッションの使用言語：英語

会場：1 2階 白鳳の間

「放射線・R Iの産業利用の最新動向」

議長：長瀧重信 (社)日本アイソトープ協会 常務理事

09:00-09:45 「日本における放射線利用の現状と経済規模」

久米民和 日本原子力研究所 高崎研究所材料開発部環境機能材料研究室
室長・次長

09:45-10:30 「R Iおよび放射線利用技術の現状と展望」

崔仙舟 (최·선주) 韓国原子力研究所 ハナ口利用研究団同位元素・放射線応用研
究チーム主任研究員

休 憩 (10:30-10:45)

10:45-11:45 < パネル討論 > 「RI・放射線利用産業化のための戦略」

議長：町末男 (社)日本原子力産業会議常務理事

(日本側) 久米民和 日本原子力研究所 高崎研究所材料開発部環境機能材料研究室長、他
(韓国側) 崔仙舟 韓国原子力研究所 ハナ口利用研究団同位元素・放射線応用研究チーム
主任研究員

趙雲甲 (조·운갑) 韓国原子力研究所 ハナ口利用研究団同位元素・放射線応
用研究チーム主任研究員、他

ランチタイム (11:45-13:00)

13:00-15:10

【R Iセッション - 】(並行セッション)

会場：1 2階 白鳳の間

13:00-14:05

「高分子材料の高度化への放射線利用」

議長：宿島(しゅくしま)悟志 住友電気工業(株) 大阪研究所新化学研究部主任研究員

13:00-13:30 「電子線を利用したハイドロゲル創傷被覆材の開発」

磯部一樹 ニチバン(株) メディカル研究所衛生材開発グループ主任
吉井文男 日本原子力研究所 高崎研究所材料開発部環境機能材料研究室
主任研究員

13:30-14:00 「放射線影響に関するマイクロビーム調査実験研究」

金銀嬉 (김·은희) 韓国原子力研究所附属原子力病院 サイクロトロン応用研究室主
任研究員

14:00-14:05 < 質疑応答 >

14:05-15:10

「R Iの製造と利用」

議長：

14:05-14:35 「研究炉ハナロによるR Iの製造」

趙雲甲 韓国原子力研究所 ハナロ利用研究団同位元素・放射線応用研究チーム主任研究員

14:35-15:05 「日本における加速器によるラジオアイソトープの生産と放射性医薬品の現状」

東眞(あずま まこと) 日本メジフィジックス(株) 営業本部製品企画部長、
総合計画推進室IT戦略担当部長

15:05-15:10 < 質疑応答 >

13:00-15:00

【セッション4】

「原子力発電所の定期安全レビュー(P S R)」(パネル討論)

議長：石崎幸人 四国電力(株) 取締役

< キーノート >

13:00-13:15 「わが国の加圧水型原子力発電所における定期安全レビュー」

牧信男 関西電力(株) 原子力事業本部安全技術グループマネジャー

13:15-13:30 「BWRプラントの定期安全レビューにおける確率論的安全評価」

喜多利巨 東京電力(株) 原子力技術部安全グループ

13:30-13:45 「韓国におけるP S R推進計画および現状」

洪承烈 (홍승열) 韓国電力公社電力研究院 原子力発電所設備支援グループ長
Bum-Nyun Kim 韓国電力公社電力研究院 原子力発電所設備支援グループ
主任研究員

13:45-14:00 「韓国におけるP S R規制の展望」

朴潤遠 (박윤원) 韓国原子力安全技術院 安全評価部機械材料室長

14:00-15:00 < パネル討論 >

休 憩 (15:00-15:15)

15:15-16:40

【セッション5】

「原子力発電所での最近のトラブルについて」

議長：水町涉 (財)原子力発電技術機構 安全情報研究センター所長

15:15-15:50 「浜岡原子力発電所1号機 配管破断事故について」

仲神元順 中部電力(株) 原子力管理部運営グループ課長

15:50-16:25 「韓国の蔚珍(ウルチン)原子力発電所4号機での蒸気発生器細管破損に関する安全性検討と教訓」

朴潤遠 (박윤원) 韓国原子力安全技術院 安全評価部機械材料室長

16:25-16:40 < 質疑応答 >

16:45-17:45

【まとめのセッション】

「今後の日韓原子力協力と次回のセミナーのあり方について」(パネル討論)

議長：坂本裕郷 北海道電力(株) 取締役副社長

<パネリスト>

(日本側) 水町渉 (財)原子力発電技術機構 安全情報研究センター所長、他

(韓国側) 方國鎮 (박국진) 韓国原子力産業会議 常任理事・事務総長

宋明宰 韓国水力原子力(株)原子力環境技術院 研究開発室長

洪承烈 韓国電力公社電力研究院 原子力発電所設備支援グループ長

以 上